

地方創生推進交付金事業

町では、国の地方創生推進交付金を活用し、以下の三つの事業を実施しています。

- ① 地域産業振興拠点整備事業(平成 30 年度・令和元年度・令和2年度までの3ヶ年)
- ② 地域産業振興拠点プロモーション事業(令和2年度・令和3年度・令和4年度までの3ヶ年)
- ③ 観光誘客連携事業(令和2年度・令和3年度・令和4年度までの3ヶ年)

① 地域産業振興拠点整備事業

農林水産物を中心とした地場産品を直売施設に集約し、地元住民や観光交流客への販売、飲食店への卸し売り、インターネット販売、ふるさと納税等を扱うことにより、地産地消による内部資本の流出防止と、外貨獲得を目指しています。施設は令和2年5月に営業を開始し、町の指定管理を受けた西伊豆産地直売企業組合が運営しています。

●地域産業振興拠点整備事業交付金

◎令和2年度(実績)

18,842千円

内容(運営アドバイザー委託、施設運営管理委託、都内への販路開拓事業、新規就業者獲得事業、臨時職員賃金)

●KPI(重要業績評価指数)について

		R 元年度 (増加分)	R2年度 (増加分)	合計 (増加分累計)
KPI①	産地直売施設における各種売上げ(直売所での販売金額・インターネットでの販売金額・飲食店への販売金額・海外販路への販売金額・一次産業体験売上)	36,500 千円	74,500 千円	111,000 千円
KPI②	飲食店との卸売契約数(地域内と地域外で分けてカウント)	5軒	10軒	15軒
KPI③	海外販売国数	1国	1国	2国
KPI④	施設での雇用者数及び、農業・漁業の新規就業者数	5人	5人	10人

※令和元年度は、KPI の設定数値なし

平成30

② 地域産業振興拠点プロモーション事業

農林水産物を中心とした地場産品を集約するために直売所を整備し、直接販売だけでなく飲食店などへの卸売りやインターネット販売することで、地産地消による観光の魅力向上と、地域内資本流出の軽減、観光客など地域外資本の獲得を図っています。また、TV、映画などのロケを積極的に誘致することで、新たに地元グルメを中心とした観光の魅力を発信し観光誘客に繋げています。さらには、一次産業と観光業が連携した体験プログラムのPRなども行い、雇用創出に寄与することで過疎に苦しむ町が、若者が働きたくなる地域に生まれる将来を目指しています。

●地域産業振興拠点プロモーション事業交付金

◎令和2年度(実績)

35,235千円

内容（遊漁船連携釣魚集約事業及びPR、インバウンド事業、ロケツーリズム誘致事業、町内産品・観光プロモーション事業）

●KPI(重要業績評価指数)について

		R2年度 (増加分)	R3年度 (増加分)	R4年度 (増加分)	合計 (増加分累計)
KPI①	産地直売施設における各種売上げ	100,000 千円	50,000 千円	50,000 千円	200,000 千円
KPI②	遊漁船連携釣魚集約システム述べ利用者数	100人	50人	50人	200人
KPI③	ロケツーリズムによるロケ誘致数	25件	25件	25件	75件
KPI④	インバウンド宿泊者数	1,500人	1,950人	2,535人	5,985人

③ 観光誘客連携事業

「恋」「恋愛」をテーマとした地域活性化事業に取り組む市町村などで構成される「恋人の聖地観光協会」が発足され、共同・連携により同テーマに沿ったプロジェクトを進めています。参画している各市町村の旅行者データの収集・共有化を目的としたプラットフォームの構築による多様なニーズを把握し、各市町村間の回遊促進を図り、観光消費拡大と国の観光事業の推進へ寄与しています。

●観光誘客連携事業交付金

◎令和2年度(実績)

37,466千円

内容 (ICT を活用したプラットフォーム整備(データ収集・登録等を含む)、各地域での旅行者登録増加促進事業、各地域での交流促進 PR 事業)

●KPI(重要業績評価指数)について

		R2年度 (増加分)	R3年度 (増加分)	R4年度 (増加分)	合計 (増加分累計)
KPI①	プラットフォーム登録旅行者数	43,200人	86,400人	129,600人	259,200人
KPI②	協力事業者拠点件数	120件	120件	120件	360件
KPI③	旅行者満足度指数	3.0%	3.0%	4.0%	10.0%

※③満足度指数は、事業開始前が20%と設定